



第 10 回	テキスト②第 3 章第 1 節「産褥経過のアセスメントに必要な知識と技術」
第 11 回	テキスト②第 4 章第 1 節「新生児のアセスメントに必要な知識と技術」
第 12,13,14,回	テキスト②第 1 章第 4 節「妊娠期に起こり得る正常からの逸脱」 第 2 章第 4 節「分娩期に起こり得る正常からの逸脱」 第 3 章第 4 節「産褥期に起こり得る正常からの逸脱」 第 5 節「特別な支援を要する褥婦の看護」 第 4 章第 4 節 A ハイリスク新生児
第 15 回	TBL ガイド 予習資料
講義後にはテキストと講義資料を復習し、提示されたレポート等に取り組むこと。 小テストの復習を必ず行うこと。	
成績評価の方法	筆記試験 80%、小テスト 10%、レポート 10%
テキスト	①有森直子編、「母性看護学Ⅰ概論」、医歯薬出版、2015 ②有森直子編、「母性看護学Ⅱ周産期各論」、医歯薬出版、2015
参考図書	・ 仁志田博司、「新生児学入門」第 5 版、医学書院、2018 ・ 医療情報科学研究所編、「病気がみえる vol.10 産科」第 3 版、メディックメディア、2013
備 考	本科目の受講は「体の仕組みと働きⅠ・Ⅱ」を理解していることが前提になる。本科目の単位取得は、「母性・小児看護学実習」の前提条件になっている。 各教員のオフィスアワーについては、看護学科「オフィスアワー」の項を参照すること。
授 業 計 画	
第 1 回	科目ガイダンス 母性の概念、母性看護の役割、母性看護の対象、母性看護の基盤となる考え方
第 2 回	母子保健に関連する統計、法律
第 3 回	セクシュアリティ・リプロダクティブヘルス／ライツ
第 4 回	女性のライフサイクル各期における看護 ①思春期の健康と看護
第 5 回	女性のライフサイクル各期における看護 ②成人期の健康と看護
第 6 回	女性のライフサイクル各期における看護 ③更年期・老年期の健康と看護
第 7 回	妊娠期における看護 妊娠期① 正常な妊娠経過と胎児の成長
第 8 回	妊娠期における看護 妊娠期② 妊娠期の身体的・心理的变化とニーズ
第 9 回	分娩期における看護 分娩経過と分娩が母体に及ぼす影響
第 10 回	産褥期における看護 正常な産褥経過と身体的心理的变化とニーズ
第 11 回	新生児期における看護 新生児のアセスメントとケア
第 12 回	周産期の異常①
第 13 回	周産期の異常②
第 14 回	周産期の異常③
第 15 回	TBL 演習